

大伴家持生誕1300年記念プレイベント「万葉クラシックコンサート」

富山県高岡文化ホール開館30周年記念

NHK交響楽団

NHKS
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

高岡演奏会



指揮
広上 淳一

© Greg Sailor

平成29年 1月8日 日

18時開演(17時30分開場)

【全席指定】一般 8,800円
高校生以下 4,400円
〔当日各500円高〕
※未就学児の入場は不可



© Paavo Järvi

Program

モーツアルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲

モーツアルト/ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271 「ジュノム」

ドヴォルザーク/交響曲第9番 ホ短調 作品95 「新世界から」

ピアノ
小曾根 真

© 大杉隼平

※曲目は、都合により変更になる場合があります。

富山県高岡文化ホール 大ホール

主催:(公財)富山県文化振興財団 富山県高岡文化ホール／高岡市／高岡市教育委員会

共催:富山県／(公財)高岡市民文化振興事業団／富山県高岡文化ホール連携協議会／富山県高岡文化ホール音楽友の会／北日本新聞社／富山テレビ放送

後援:富山エフエム放送

プレイガイド: Arts Navi <http://www.arts-navi.com>(富山県高岡文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール)

● 高岡市:高岡大和／高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡3F) ● 富山市:アスネットカウンター／北日本新聞社プレイガイド

● 射水市:高周波文化ホール／アイザック小杉文化ホール ● 砺波市:砺波市文化会館

お問い合わせ 富山県高岡文化ホール 〒933-0055 高岡市中川園町13番1号 TEL0766-25-4141 FAX0766-25-4332 E-mail takabun@p1.coranet.or.jp

高岡文化ホール

検索

大伴家持生誕1300年記念イベント「万葉クラシックコンサート」

富山県高岡文化ホール開館30周年記念

NHK交響楽団 高岡演奏会



© Greg Sallor

広上 淳一（指揮者） Junichi Hirokami(Conductor)

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィルハーモニー管、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。91~95年にはノールショピング交響楽団、98~2000年にリンブルク交響楽団の各首席指揮者を、97~2001年 ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を歴任、このうちノールショピング響とは94年に来日公演を実現している。また、91~2000年には日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者をつとめ、96年の欧洲演奏旅行を指揮したほか、R.シュトラウスの《英雄の生涯》やハイドンの交響曲など、多くの瑞々しく壮大な快演を残した。近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スイス・イタリア管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー響、ボルティモア響、シンシナティ響、カルガリー・フィルハーモニック、スタヴァンゲル響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放響、スロヴェニア・フィルハーモニー管、スペイン・ビルバオ響、サン・パウロ響等へ客演。06~08年には米国コロンバス交響楽団音楽監督を務めヨーヨー・マ、ミドリをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を得ている。オペラ指揮の分野でも89、90年のシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、近年では藤原歌劇団《椿姫》、日生劇場《アイナダマール》(日本初演)、《ドン・ジョヴァンニ》、新国立劇場《椿姫》《アイーダ》等が記憶に新しい。2008年4月より京都市交響楽団常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。2015年4月京都市交響楽団とともにサントリー音楽賞受賞。東京音楽大学指揮科教授。



© 大杉隼平

小曾根 真（ピアノ） Makoto Ozone (Piano)

1983年にバークリー音楽大学ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年にグラミー賞にノミネート。以来、ソロ・ライブをはじめゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界中のトッププレイヤーとの共演や、自身のビッグ・バンド「No Name Horses」を率いて、ジャズの最前線で活躍を続けている。また、クラシックにも本格的に取り組み、国内外の主要オーケストラと、バーンスタイン、モーツアルト、プロコフィエフ、ラフマニノフなどの協奏曲の演奏でも大きな注目を集めている。2014年にはニューヨーク・フィルのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。また、サンフランシスコ交響楽団にも招かれるなど、米国でも躍進を遂げている。近年は、作・編曲にも力を注ぎ、クリエイティブなオリジナル作品を次々と生み出している。2016年5月には、チック・コリアとともにNHK交響楽団定期公演に登場、「モーツアルト:2台のピアノのための協奏曲 変ホ長調 K.365」を演奏し、話題となった。国立音楽大学ジャズ専修教授。 オフィシャル・サイト <http://makotoozone.com/>

NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra

NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年に日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンstockを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築いた。演奏活動の根幹となる定期公演は1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴォ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共に演し、歴史的名演を残している。近年NHK交響楽団は、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを開き、その演奏は、NHKのテレビ、FM放送で日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介されている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演するなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシケナージ、名誉指揮者ヘルベルト・プロムシュテット、名誉客演指揮者アンドレ・プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。



© Paavo Järvi

富山県高岡文化ホール

〒933-0055 高岡市中川園町13-1

TEL.0766-25-4141 FAX.0766-25-4332

e-mail:takabun@p1.coralnet.or.jp

- 駐車場の台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮願います。
- 公演中の一時保育を希望される方は、公演日の2週間前までにお申し込みください。(無料)
- 公演の内容は、都合により変更になる場合があります。

